

課題原稿

「ペンギンが産卵の季節」

「海遊館」では、ペンギンが産卵の季節を迎え、親鳥が卵を温める愛らしい姿が見られるようになりました。

「海遊館」は、南大西洋のフォークランド諸島などに生息している「ミナミイワトビペンギン」や「ジェンツーペンギン」など、あわせて60羽を超えるペンギンを飼育しています。

今年も産卵の時期を迎え、これまでに12のペアから合わせて15個の卵が生まれ、親鳥が交代で卵を温める姿を見ることができず。

親鳥がうまく温めることができない卵は「ふ卵器」に入れて人工的にふ化させるといふことです。

ペンギンの飼育が担当の小林由和よしかずさんは「間もなくヒナがかえります。愛らしい赤ちゃんの姿を見てもらえるように頑張ります」と話していました。

###